

上半期活動報告

Vol. 2

介護の魅力PR隊自主企画の活動について

介護の魅力PR隊の活動は、学校等から依頼を受けて活動してきました。平成29年度の意見交換会の際にPR隊員から、①説明だけでなく、実際に施設に来てもらう機会が必要ではないか、②発表だけでなく、劇のような動きがある方が、参加者の印象に残るのではないか、③介護の仕事のPR動画を作り、SNS等を使い広くPRしていくべきでは などの意見をいただきました。

そこで、今後の活動展開について、これまでの活動に加え、「PR隊による自主企画の活動」も実施していくこととなりました。具体的には、「動画作成グループ」、「職場見学グループ」、「劇、ロールプレインググループ」の3つのグループに分かれて、検討・活動を進めています。つきましては、以下活動報告を掲載します。

自主企画 活動報告① 介護の魅力PR短編動画の作成

発表の場に限らず、動画をSNSやホームページ等に掲載し、幅広い方に介護の魅力をPRすることを目的とし、介護の魅力PR短編動画を作成しました。PR隊員が撮影・編集を行った手作りの動画となっています。

今後は、さまざまなイベントでの上映や、SNS等に掲載し、幅広く広報していきます。また、今回作成した動画を入りに、介護の仕事のPR動画など、さまざまな種類の作成を目指します。

【動画タイトル】「Help of life」～人生のお手伝い～

人の一生における最後に寄り添うことができる介護職のすばらしさを伝えるとともに、利用者の方の「人生の物語と一緒に出演しませんか。」との思いを込めています。



特別養護老人ホーム 春輝苑様全面協力のもと、動画グループで撮影会を実施、編集まで行いました。

動画は埼玉県社会福祉協議会のHPに掲載中です。ぜひ御覧ください。



もっと紹介

介護の魅力PR隊自主企画の活動 活動風景等について



特別養護老人ホーム春輝苑様での動画撮影会にて御協力いただいた皆様



暑い中、大変お疲れ様でした！



自主企画 活動報告② 高齢者あるある寸劇の発表

動きがある方法で発表することで、受講者の興味・関心を惹くような発表を行うことを目的とするもの。今回は、オータムフェスタということもあり、小学生でもわかるような、日常のよくある場面について寸劇を実施。

【対象】小学生(もしくはそれ以下)と保護者

【場面】① 家庭編…祖母と暮らす親子をイメージし、認知症のため食事を食べた後に食べていないと言いついたら、どう対処するのか。

【場面】② 地域編…遊びに行った公園でお年寄りが散歩をしている場면을イメージし、途中で転倒してしまった際、子供たちだけでどう対処するべきなのか。



場面②では、倒れている人に話しかけ、近くにいる大人を呼んでくるという対応を示しました。

場面①では、回答例として、祖母の発言を否定せず、尊厳を保ちながら、食へのこだわりの意識からテレビ等の話題を出して意識をそらす対応を示しました。

